

# Webクライアント

- HTTP通信で、サーバから情報を取得するためのオブジェクトです。
- WebサーバにアクセスしてHTMLファイルなどを取得できます。
- GETでのリクエストに対応しています。
- 取得データ中のUnicordエスケープ\uXXXXは元の文字列に変換されます。
- 通信ポートを省略した場合は80が使われます。
- プロキシを利用している場合はWebクライアントを作る前に設定が必要です。 [ルート](#)の「proxy」の項を確認してください。
- オンライン版では利用できません。
- **作る**: Webクライアントオブジェクトを作成します。
  - (例wという名前でWebクライアントオブジェクトを生成します。

wWebクライアント！作る。

- **読む**: Webサーバからデータを取得します。引数に、URLと通信ポートとエンコーディングを指定します。通信ポートとエンコーディングは省略可能です。
  - 戻り値はWebサーバから取得した文字列です。
    - 戻り値のプロパティheaderには、取得したヘッダが配列で入ります。
    - 戻り値のプロパティretcodeには、レスポンスコードが文字列で入ります。
    - 戻り値のプロパティretmsgには、レスポンスメッセージが文字列で入ります。
  - (例URL“<https://dolittle.eplang.jp/>” が示すデータを、Webサーバから取得します。

wWebクライアント！作る。

```
ret[w]"https://dolittle.eplang.jp/" 読む。  
テキストエリア(ret)作る 600 50 大きさ。
```

- (例) 通信ポートを指定します。

wWebクライアント！作る。

```
ret[w]"https://dolittle.eplang.jp/" 80 読む。  
テキストエリア(ret)作る 600 50 大きさ。
```

- (例) エンコーディングを指定します。

wWebクライアント！作る。

```
ret[w]"https://dolittle.eplang.jp/" "UTF-8" 読む。  
テキストエリア(ret)作る 600 50 大きさ。
```

# WebAPI

- WebAPIサーバにアクセスして情報を取得するためのオブジェクトです。
- GETでのリクエストに対応しています。
- 取得データ中のUnicordエスケープ\uXXXXは元の文字列に変換されます。
- 内部でWebクライアントオブジェクトを利用しています。
- オンライン版では利用できません。
- **作る**: WebAPIオブジェクトを作成します。
  - (例wという名前でWebAPIオブジェクトを生成します。

wa WebAPI 作る。

- 読む: Webクライアントオブジェクトを作成します。
  - (例 w という名前でWebクライアントオブジェクトを生成します) `wa=webapi` 作る。 `wa.url="https://zip-cloud.appspot.com/api/search"` `wa.zipcode="0790177"` `ret=wa` 読む。フィールド `ret.results_1.address3` 作る。 `</code>`

From:

<https://dolittle.eplang.jp/> - プログラミング言語「ドリトル」

Permanent link:

[https://dolittle.eplang.jp/ref\\_webclient33?rev=1578235640](https://dolittle.eplang.jp/ref_webclient33?rev=1578235640)

Last update: **2020/01/05 23:47**

